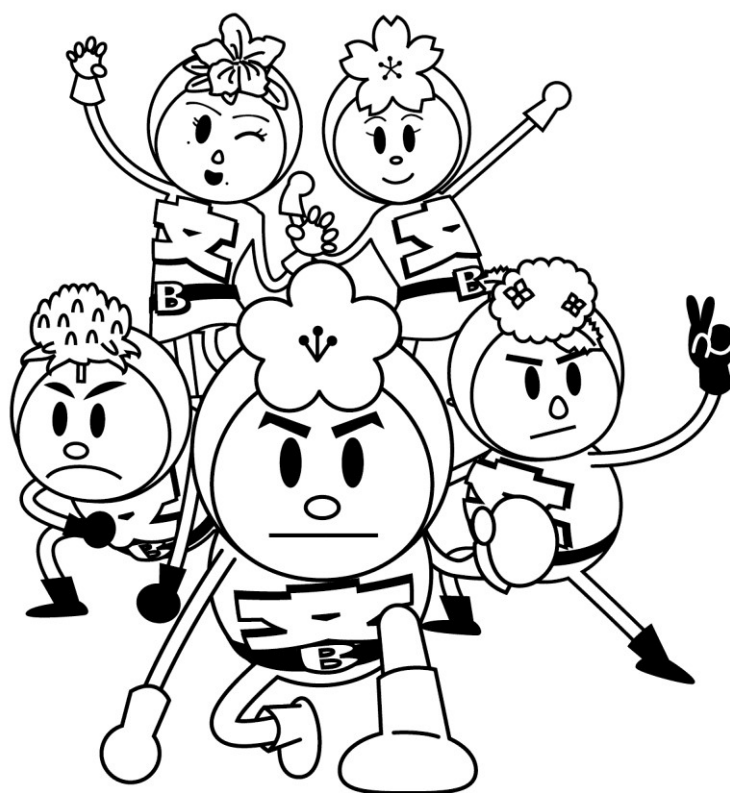




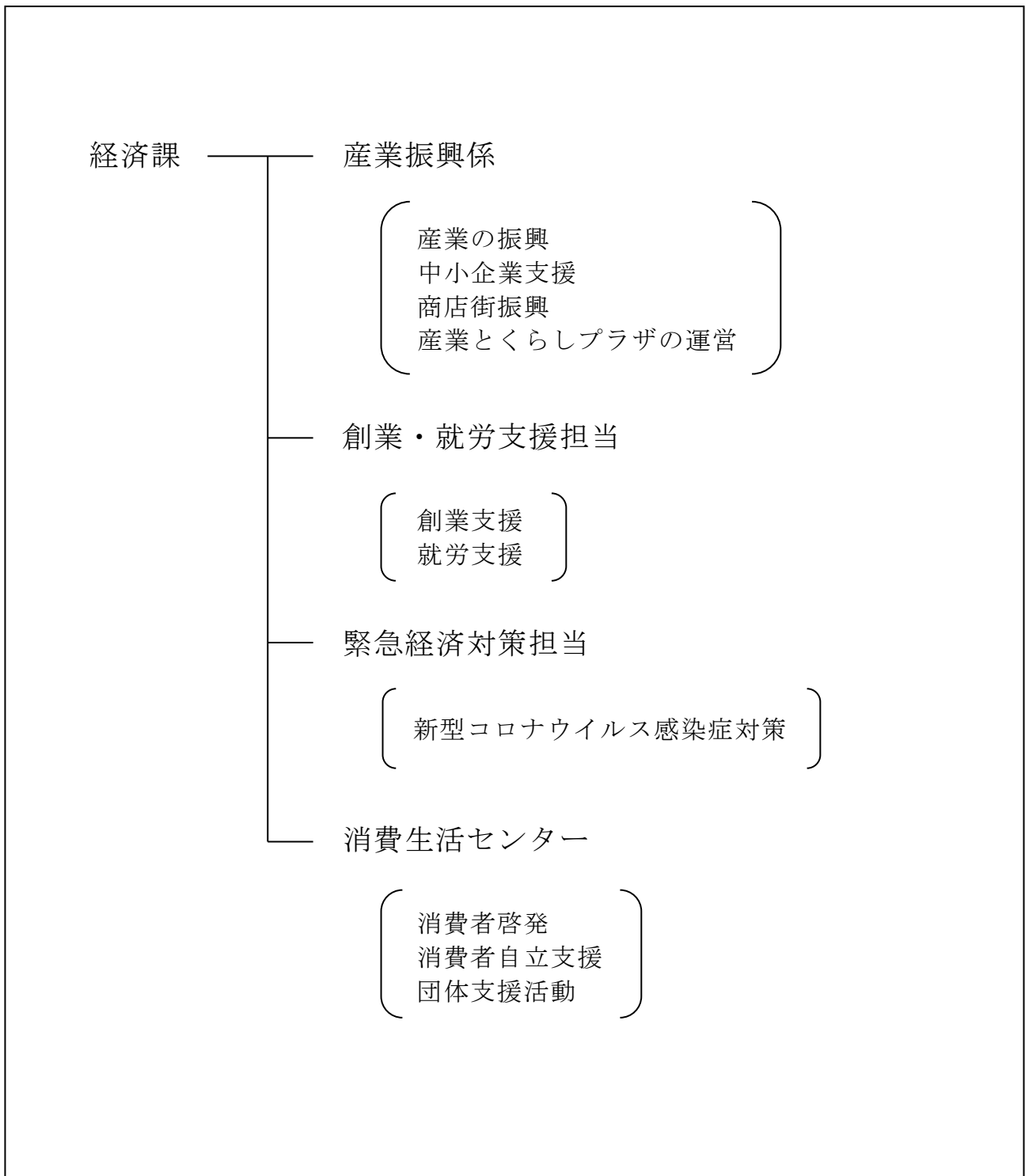
文京区 経済課 事業概要

令和3年度事業実績



文京区応援キャラクター
〈BUNレンジャー〉

経済課の組織



[目 次]

新型コロナウイルス感染症対策	4
■ 区内店舗情報発信支援事業	4
■ 飲食店テイクアウト・デリバリー支援事業	4
■ 新型コロナウイルスワクチン接種に伴う区内店舗支援事業	4
■ 感染対策実施店舗応援事業	4
■ 自宅療養者等支援宅配事業	4
■ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	4
産業振興行政	5
I 中小企業等の支援	5
■ 経営相談	5
■ 中小企業支援員	5
■ 特定中小企業者の認定	6
■ 中小企業向け融資	6
■ 信用保証料補助金	12
■ 区内産業団体等と文京区長との意見交換会	13
■ イノベーション創出支援事業	13
■ 展示会等出展費用補助	13
■ 企業力向上支援事業	13
■ 企業交流会	14
■ 医療関連産業支援	14
■ 新春特別講演会	15
■ 創業支援セミナー	15
■ 創業入門サロン	16
■ 中小企業向けセミナー	16
■ 内職あっせん相談	18
II 商店街・伝統工芸の支援	19
■ 商店街振興助成	19
■ キャッシュレス決済ポイント還元事業補助	19
■ 商店会加入促進支援	19
■ 商店街チャレンジ戦略支援事業補助	19
■ 地域連携型商店街事業補助	19
■ 商店街販売促進事業補助	19
■ 商店街環境整備事業補助	19
■ 政策課題対応型商店街事業補助	19
■ 地域力向上事業補助	19
■ 装飾灯等電力費補助	20
■ 商店街ポイントカード事業補助	20
■ 商店街宅配事業補助	20
■ チャレンジショップ支援事業	20
■ ウェルカム商店街事業	20
■ 商店街エリアプロデュース事業	21
■ 中規模小売店舗の出店調整	21
■ 文京区技能名匠者認定事業	21

■ 「来て見て体験」文京の伝統工芸	21
III 産業情報の発信	22
■ 文京博覧会 2021（ぶんぱく）	22
■ 文京産業ニュース「ビガー」	22
■ 中小企業サポートブック 2021	22
■ 文京区経済課フェイスブック	22
■ 景況調査	22
IV 就労・人材確保の支援	23
■ 地域雇用問題連絡会議	23
■ 文の京若年者向け就職面接会	23
■ ミニ就職面接会	23
■ 新規学卒求人申込説明会	23
■ 中央安全推進大会	24
■ 総合就労支援事業	24
■ リカレント教育課程受講料助成金交付事業	24
■ 文京区中小企業ダイバーシティ人材採用促進事業	25
■ 緊急就労支援事業	25
■ 中小企業若手社員人材育成支援補助	25
V 産業とくらしプラザの運営	26
■ アンテナスポット	26
■ 研修室	26
消費者行政	27
I 消費者啓発	27
■ 消費者研修会	27
■ 消費生活展（くらしフェスタ 2022）	30
■ 一般消費者啓発	31
■ 消費生活推進員	33
II 消費者自立支援	34
■ 消費者相談	34
III 団体育成	36
■ 消費者団体	36
IV 調査・報告	37
■ 各法律に基づく調査	37
■ 計量器調査	37
勤労福祉会館	38
■ 会館利用状況	38
資料	40
■ 産業別（大分類）事業所数・従業者数と割合	40

新型コロナウイルス感染症対策

■ 区内店舗情報発信支援事業

文京区商店街連合会と連携し、商店街連合会が運営する「文京ソコヂカラサイト」にて、区内店舗の情報やキャンペーン情報等を発信しました。

■ 飲食店テイクアウト・デリバリー支援事業

令和3年6月から8月まで、区内飲食事業者に対して、テイクアウト・デリバリーの実施に要する経費の一部を230事業者に対して補助しました。

■ 新型コロナウイルスワクチン接種に伴う区内店舗支援事業

令和3年8月から9月まで、ワクチン接種を完了した65歳以上の方に値引きやおまけなどの消費者還元サービスを実施した区内店舗に対して、サービスにかかる経費の一部を179店舗に対して補助しました。

■ 感染対策実施店舗応援事業

令和4年1月から2月まで、感染対策を講じながら、値引きやおまけなどの消費者還元サービスを実施した区内店舗に対して、サービスにかかる経費の一部を334店舗に対して補助しました。

■ 自宅療養者等支援宅配事業

感染状況に応じて、令和3年9月から11月まで及び令和4年1月から3月までの間、新型コロナウイルス感染症によって外出が困難となった自宅療養者等の方を対象に、区内協力店による食品・生活必需品等の宅配事業を実施しました。

■ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円の給付を行いました。

産業振興行政

I 中小企業等の支援

■ 経営相談

東京商工会議所と連携し、中小企業・小規模事業者の経営改善など、経営上の様々な課題を相談できる窓口を設置しています。企業支援の経験豊富な相談員が、経営等に関する相談に応じています。

相談日時 月曜日～金曜日 午前9時30分～午後4時30分

相談場所 東京商工会議所文京支部（文京シビックセンター地下2階）

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、下記のとおり受付時間等を一部変更しました。

実施期間	相談時間	受付場所
令和3年4月1日～令和3年9月30日	10:30～16:30	東京商工会議所文京支部
令和3年10月1日～令和4年3月31日	9:30～16:30	東京商工会議所文京支部

相談件数

	印刷・同関連	製本・同関連	出版	医療・同関連 製造卸	情報サービス	不動産	製造・加工	卸・小売	飲食	サービス	建設・同関連	その他	合計
経営革新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経営一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金融	71	29	55	75	72	91	100	415	151	479	158	0	1,696
税務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
労働	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
取引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	3	4	7	14	11	75	35	114	23	0	286
合計	71	29	58	79	79	105	111	490	186	593	181	0	1,982

※新型コロナウイルス関連の相談件数（金融相談の内数） 1,356件

■ 中小企業支援員

経営の安定や振興を図るため、3名の中小企業支援員が区内企業を訪問し、企業の現状や課題にあった区、都、国の中小企業向け支援施策などの紹介や経営相談を行っています。

訪問件数 410件 うち訪問相談 313件

■ 特定中小企業者の認定

《中小企業信用保険法第2条第5項に基づく認定》

中小企業信用保険法第2条第5項の規定に基づき、連鎖倒産の防止及び事業資金の調達円滑化等のため、特定中小企業者の認定を行っています。これにより、経営安定関連保証の特例措置（保険の別枠適用、保険条件の優遇）を受けられるほか、文京区緊急事業資金融資も利用することができます。

中小企業信用保険法第2条第5項に基づく認定の種類	認定件数
第1号認定（連鎖倒産防止）	0件
第2号認定（事業活動の制限）	0件
第3号認定（突発的事故等）	0件
第4号認定（突発的自然災害等）	553件
第5号認定（不況業種）	28件
第6号認定（破綻金融機関等）	0件
第7号認定（金融取引の調整）	0件
第8号認定（金融機関の貸付債権の譲渡）	0件
	581件

《中小企業信用保険法第2条第6項に基づく認定》

中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響により資金繰りに支障が生じている中小企業者を支援するため認定を行っています。これにより、中小企業者等は信用保証協会の一般保証枠と別枠で保証を受けることができます。

危機関連保証認定 79件

■ 中小企業向け融資

区内中小企業の育成・振興を図るため、低利で融資を利用できるよう、事業用資金のあっせんを行っています。この制度は、金融機関に対して融資のあっせんを行い、取扱金融機関が、区の定める条件の範囲で、自らの責任において貸付を行う仕組みのものです。また、金融機関で融資が実行された場合は、借受者に対して区から利子補給を行っています。

(1) 申込受付

受付場所 東京商工会議所文京支部（文京シビックセンター地下2階）

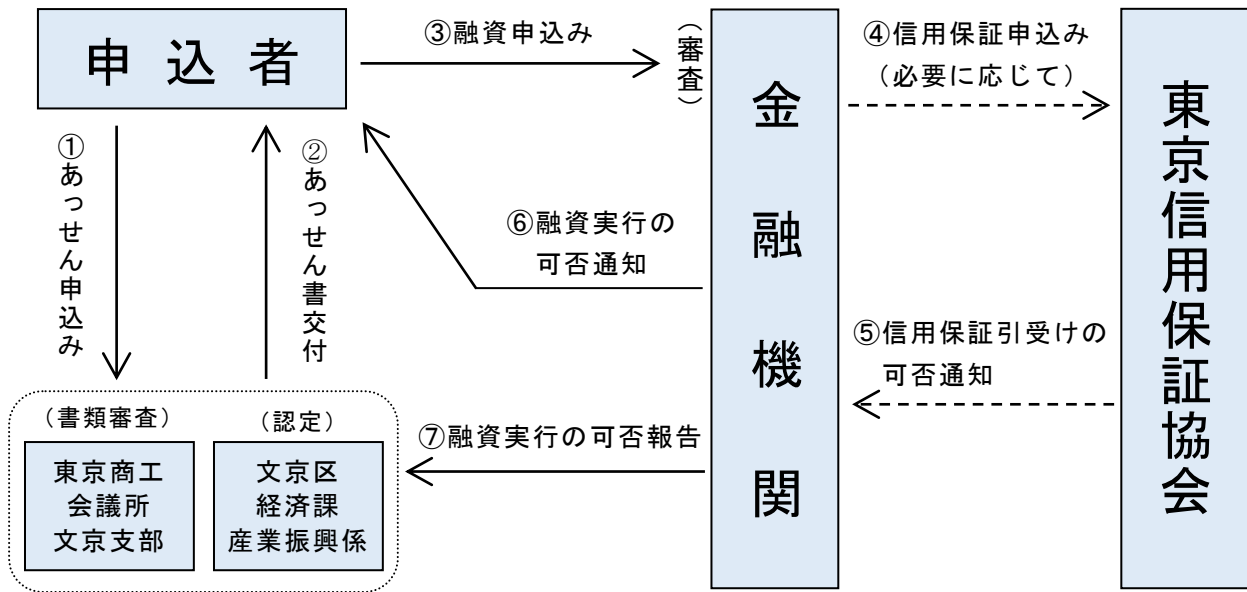
受付時間 月曜日～金曜日 午前9時30分～午後4時30分

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、受付時間等を一部変更しました。（経営相談と同内容）

(2) 取扱金融機関（令和4年4月1日現在）

銀行 32店 信用金庫 34店 信用組合 8店 商工中金 2店 計76店

(3) 申込みから融資の決定まで



(4) 利子補給

借受者の負担を軽減するため、約定金利の一部について利子補給を行っています。

(5) 対象者

ア 中小企業者であること。

イ 区内に主たる事業所（法人企業は本店登記も）を有し、同一場所で同一事業を引き続き 1 年以上営んでいること。

ウ 申込みをする日までに納期が到来した住民税・事業税を完納していること。

エ 東京信用保証協会の定める保証対象業種を営んでいること。

オ 個人事業者にあつては、収入金額の過半数を当該事業から得ていること。

カ 許認可等を必要とする業種にあつては、その許認可等を受けていること。

キ あっせんを受ける資金の使途が適正であり、かつ、返済能力があること。

(6) 中小企業向け資金融資あっせん一覧（令和3年度）

融資名	用途	限度額 ()内は代表者が区民の場合	利率（年）%				返済期間 (内据置期間)			
			契約利率		利子補給			実質利率		
一般運転資金	運転	1,500万円以内 (1,800万円以内)	1.7		0.2		1.5	7年以内 (6月以内)		
一般設備資金	設備	2,000万円以内 (2,400万円以内)						8年以内 (6月以内)		
小規模企業資金	運転設備	600万円以内 (750万円以内)	1.7		1.0		0.7	5年以内 (6月以内)		
創業支援資金 創業特例	運転設備	1,500万円以内 (2,000万円以内)	1.5		1.5		0	7年以内 (12月以内)		
			3年以内	1.1	3年以内	1.1				
			3年超 5年以内	1.2	3年超 5年以内	1.2				
			5年超 7年以内	1.4	5年超 7年以内	1.4				
先端設備等導入支援資金	設備	3,000万円以内	1.7		1.7		0	8年以内 (12月以内)		
経営環境変化 対策資金	運転設備	1,500万円以内 (2,000万円以内)	1.7		1.5		0.2	8年以内 (12月以内)		
短期運転資金	運転	500万円以内	1.7		1.2		0.5	1年以内 (2月以内)		
地球温暖化等 環境対策資金	設備	1,500万円以内 (1,800万円以内)	1.7		1.4		0.3	7年以内 (6月以内)		
緊急事業資金	運転設備	非常災害向け 500万円以内	1.7		1.3		0.4	6年以内 (12月以内)		
					返済中	2回目			1.5	0.2
						3回目			1.7	0
		不況業種等向け 1,000万円以内 (1,200万円以内)	1.7		1.5		0.2	8年以内 (12月以内)		
地域産業振興資金	設備	3,000万円以内	1.7		1.2		0.5	8年以内 (6月以内)		
事業活性化資金	運転	1,000万円以内 (1,200万円以内)	1.7		1.5 ※事業承継を計画するものうち、 公衆浴場業を営むものは1.7		0.2 ※事業承継を計画するものうち、 公衆浴場業を営むものは0		6年以内 (6月以内)	
	設備	1,500万円以内 (1,800万円以内)							7年以内 (6月以内)	
団体運転資金	運転	法人向け 3,000万円以内	1.7		0.8		0.9		5年6月以内 (6月以内)	
		任意団体向け 1,000万円以内							4年以内 (6月以内)	
団体設備資金	設備	法人向け 5,000万円以内	1.7		0.8		0.9		7年以内 (6月以内)	
		任意団体向け 2,000万円以内							5年6月以内 (6月以内)	
商店会加入奨励資金	運転設備	加入1年未満 800万円以内	1.7		1.3		0.4		6年以内 (12月以内)	
		加入1年以上 1,000万円以内	1.7		1.5		0.2			
女性のエンパワーメント 原則推進支援資金	運転設備	500万円以内	1.7		1.5		0.2		5年以内 (6月以内)	
借換資金	運転設備	2,000万円以内 (2,400万円以内)	1.7		0.2		1.5		10年以内 (据置なし)	
小口零細企業保証制度 対応特別資金	運転設備	2,000万円以内	1.7		0.2		1.5		7年以内 (6月以内)	
新型コロナウイルス対策 緊急資金	運転	1,000万円以内	1.7		1.7		0		8年以内 (24月以内)	
新型コロナウイルス対策 事業多角化・業態転換資金	運転	1,000万円以内 (1,200万円以内)	1.7		1.7		0		6年以内 (6月以内)	
	設備	1,500万円以内 (1,800万円以内)							7年以内 (6月以内)	

(7) 融資貸付状況（令和3年度）

融 資 名	メニュー別の対象要件	使 途	貸 付			
			件 数	金 額 (円)		
一 般 融 資	一般運転資金 一般設備資金	区内の中小企業者	運転	4	48,000,000	
			設備	3	25,900,000	
			併用	1	18,000,000	
			計	8	91,900,000	
	小規模企業資金	常時使用する従業員が20人以下の中小企業者	運転	8	29,000,000	
			設備	3	9,400,000	
			併用	0	0	
			計	11	38,400,000	
	創業支援資金	文京区内で創業しようとする場合または区内で創業し1年未満の場合（NPO法人の創業は除く）	運転	17	104,700,000	
			設備	1	4,500,000	
			併用	6	59,400,000	
			計	24	168,600,000	
特 別 融 資	先端設備等導入支援資金	中小企業等経営強化法第52条第4項の規定により先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業が、当該計画に定めた設備の導入に必要とするもの	設備	1	1,540,000	
	経営環境変化対策資金	次のいずれかに該当するもの (1) 申込日を基準とした直前3月間または1年間の売上高が前年同期に比べ10%以上減少していること (2) 申込日を基準とした直前3月間または1年間の営業利益が前年同期に比べ10%以上減少していること	運転	2	25,000,000	
			設備	1	8,000,000	
			併用	0	0	
			計	3	33,000,000	
	短期運転資金	短期間に必要とする運転資金	運転	0	0	
	地球温暖化等環境対策資金	次のいずれかの内容を目的とするもの (1) 東京都の指定する低公害車の購入に必要とするもの (2) 既製の自動車に東京都の指定する公害を防止する設備を設置するために必要とするもの (3) 公害防止を目的として行う、区内の工場、事業場の改修に必要とするもの (4) 地球温暖化防止対策を目的として行う、区内の工場、事業場の改修に必要とするもの	設備	1	5,000,000	
	緊 急 事 業 資 金	非常災害向け	区内の一定地域における広範囲な非常災害を受けた企業または、防水板の設置及び関連工事を行おうとするもの	運転	0	0
				設備	0	0
				併用	0	0
				計	0	0
		不況業種等向け	中小企業信用保険法第2条第5項第1号から第8号までのいずれかの規定により認定された特定中小企業者	運転	0	0
設備				1	4,300,000	
併用				1	3,030,000	
計				2	7,330,000	
地域産業振興資金	地域産業（印刷業、製本業、製版業、印刷物加工業、出版業、印刷関連サービス業、医療機器製造業、旅館業）を営むもので設備を導入することなどにより、当該事業の経営基盤の強化を図ろうとするもの	設備	0	0		

融 資 名	メニュー別の対象要件	使 途	貸 付	
			件 数	金 額 (円)
事業活性化資金	次のいずれかの内容を目的とするもの (1) I S Oマークの認証またはプライバシーマークを取得・更新するためのもの（プライバシーマークについては、運転資金のみ300万円を限度とする。） (2) 新技術・新製品の開発に要するもの (3) 第二創業を含む事業転換または事業多角化を計画するもの (4) 事業承継を計画するもの (5) (4)のうち、公衆浴場業を営むもの	運転	0	0
		設備	0	0
		併用	0	0
		計	0	0
団体運転資金 団体設備資金	事業協同組合等もしくは法人格を有しない団体で特に区長が認めたもの	運転	0	0
		設備	0	0
		併用	0	0
		計	0	0
商店会加入奨励資金 (1年未満)	商店会に加入して1年未満の事業者	運転	0	0
		設備	0	0
		併用	0	0
		計	0	0
商店会加入奨励資金 (1年以上)	商店会に加入して1年以上の事業者	運転	1	3,000,000
		設備	2	3,640,000
		併用	1	2,000,000
		計	4	8,640,000
女性のエンパワーメント 原則推進支援資金	文京区総務課ダイバーシティ推進担当で「文京区女性のエンパワーメント原則推進事業所登録」を行った企業	運転	0	0
		設備	0	0
		併用	0	0
		計	0	0
借換資金	借換するすべての融資が下記の条件を満たしていること (1) 借換対象融資は「借換資金」以外の文京区融資であること (2) 旧債務は約定返済を6月以上行っていること (3) 複数の金融機関にある借入を借換一本化する場合、この制度で申込み取扱金融機関以外の金融機関の借換同意があること	運転	0	0
		設備	0	0
		併用	0	0
		計	0	0
小口零細企業保証制度 対応特別資金	下記の条件をすべて満たしていること (1) 従業員数が、製造業等は20人以下、卸・小売・サービス業は5人以下であること (2) 申込み融資の希望額と、全国の保証協会の保証付融資残高の合計額が2,000万円以下であること	運転	7	36,000,000
		設備	1	15,000,000
		併用	0	0
		計	8	51,000,000
新型コロナウイルス対策緊急資金	次のいずれかに該当すること (1) 申込日を基準とした直前1か月間の売上高または営業利益が前年同期又は令和元年同期に比べ減少していること (2) 区内で創業して1年未満の場合、申込日を基準とした直前1か月間の売上高または営業利益が直前1か月間を含む直前3か月間の平均に比べ減少していること	運転	540	3,784,400,000
新型コロナウイルス対策事業多角化・業態転換資金	次のいずれかに該当すること (1) 申込日を基準とした直前1か月間の売上高または営業利益が前年同期又は令和元年同期に比べ減少していること (2) 区内で創業して1年未満の場合、申込日を基準とした直前1か月間の売上高または営業利益が直前1か月間を含む直前3か月間の平均に比べ減少していること	運転	5	41,500,000
		設備	4	45,500,000
		併用	4	27,700,000
		計	13	114,700,000
合計			615	4,304,510,000

(8) 融資申込及び貸付状況（令和3年度）

融 資 名		使 途	申 込		貸 付		実 行 率		
			件 数	金 額 (円)	件 数	金 額 (円)	件 数 (%)	金 額 (%)	
一 般 融 資	一般運転資金 一般設備資金 (代表者区民を含む)	運転	4	48,000,000	4	48,000,000	100.0	100.0	
		設備	5	48,700,000	3	25,900,000	60.0	53.2	
		併用	1	18,000,000	1	18,000,000	100.0	100.0	
		計	10	114,700,000	8	91,900,000	80.0	80.1	
	小規模企業資金 (代表者区民を含む)	運転	9	34,000,000	8	29,000,000	88.9	85.3	
		設備	5	19,700,000	3	9,400,000	60.0	47.7	
		併用	0	0	0	0			
		計	14	53,700,000	11	38,400,000	78.6	71.5	
	創業支援資金 (代表者区民を含む)	運転	23	158,790,000	17	104,700,000	73.9	65.9	
		設備	0	0	1	4,500,000			
		併用	9	80,200,000	6	59,400,000	66.7	74.1	
		計	32	238,990,000	24	168,600,000	75.0	70.5	
特 別 融 資	先端設備等導入支援資金		設備	1	1,540,000	1	1,540,000	100.0	100.0
	経営環境変化対策資金 (代表者区民を含む)	運転	3	53,000,000	2	25,000,000	66.7	47.2	
		設備	1	8,000,000	1	8,000,000	100.0	100.0	
		併用	0	0	0	0			
		計	4	61,000,000	3	33,000,000	75.0	54.1	
	短期運転資金		運転	0	0	0	0		
	地球温暖化等環境対策資金		設備	1	5,000,000	1	5,000,000	100.0	100.0
	緊急 事業 資金	非常災害向け	運転・設備	0	0	0	0		
		不況業種等向け (代表者区民を含む)	運転	1	3,030,000	0	0	0.0	0.0
			設備	1	4,300,000	1	4,300,000	100.0	100.0
			併用	0	0	1	3,030,000		
	計	2	7,330,000	2	7,330,000	100.0	100.0		
地域産業振興資金		設備	0	0	0	0			
事業 活性化 資金	運転	0	0	0	0				
	設備	0	0	0	0				
	併用	1	10,000,000	0	0	0.0	0.0		
	計	1	10,000,000	0	0	0.0	0.0		
団体 資金	運転	0	0	0	0				
	設備	0	0	0	0				
	併用	0	0	0	0				
	計	0	0	0	0				

融 資 名	使 途	申 込		貸 付		実 行 率		
		件 数	金 額 (円)	件 数	金 額 (円)	件 数 (%)	金 額 (%)	
特 別 融 資	商店会加入奨励資金(1年未満)	運転	0	0	0			
		設備	0	0	0			
		併用	0	0	0			
		計	0	0	0			
	商店会加入奨励資金(1年以上)	運転	1	3,000,000	1	3,000,000	100.0	100.0
		設備	2	3,640,000	2	3,640,000	100.0	100.0
		併用	1	2,000,000	1	2,000,000	100.0	100.0
		計	4	8,640,000	4	8,640,000	100.0	100.0
	女性のエンパワーメント原則推進支援資金	運転	0	0	0	0		
		設備	0	0	0	0		
		併用	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
	借換資金 (代表者区民を含む)	運転	0	0	0	0		
		設備	0	0	0	0		
		併用	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
小口零細企業保証制度 対応特別資金	運転	8	75,000,000	7	36,000,000	87.5	48.0	
	設備	1	15,000,000	1	15,000,000	100.0	100.0	
	併用	0	0	0	0			
	計	9	90,000,000	8	51,000,000	88.9	56.7	
新型コロナウイルス対策緊急資金	運転	628	4,867,400,000	540	3,784,400,000	86.0	77.7	
新型コロナウイルス対策事業 多角化・業態転換資金	運転	9	85,000,000	5	41,500,000	55.6	48.8	
	設備	7	106,170,000	4	45,500,000	57.1	42.9	
	併用	5	35,200,000	4	27,700,000	80.0	78.7	
	計	21	226,370,000	13	114,700,000	61.9	50.7	
合 計		727	5,684,670,000	615	4,304,510,000	84.6	75.7	

■ 信用保証料補助金

新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業活動に影響を受けている中小企業者等を支援するため、文京区中小企業向け融資あっせん制度における「新型コロナウイルス対策緊急資金」または「新型コロナウイルス対策事業多角化・業態転換資金」として融資を受けた方に対して、東京信用保証協会へ支払われた信用保証料を一部補助しました。

令和3年度は、325件補助しました。

■ 区内産業団体等と文京区長との意見交換会

区の産業振興施策を企画・実施していく上で参考とするため、区内の主要な産業団体等と区長との間で産業振興に関連する要望や意見等の交換を行います。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からオンライン開催としました。

日 時 令和3年10月28日(木) 午後3時30分～午後5時

場 所 オンライン開催 (Zoom)

参加団体数 15 団体

■ イノベーション創出支援事業

区内企業によるイノベーションの創出を促進し、感染症対策や Society5.0 の実現による社会課題の解決を図るため、区内中小企業・大学発ベンチャー企業が取り組む新製品・新技術等の開発に対し、開発にかかる経費の一部を助成します。

令和3年度は審査会を経て3社認定しました。

■ 展示会等出展費用補助

区内中小企業者等が製品や技術を広く周知するために、展示会、見本市等に出展する際の費用の一部を助成します。

令和3年度は46社(うち国内展示会等42社、海外展示会等4社)に対して助成しました。

■ 企業力向上支援事業

持続可能性向上支援補助金(省エネ設備)

環境に配慮した持続的な発展とコスト削減を図り、収益力の向上が見込まれる省エネ改修等を実施する中小企業に対し、改修費用の一部を助成します。

令和3年度は、20社に対して助成しました。

持続可能性向上支援補助金(生産性向上設備)

区内中小企業が先端設備等導入計画に基づき先端設備等を導入する際に要する経費の一部を助成します。

令和3年度は、21社に対して助成しました。

各種認証取得費補助

区内企業の海外進出支援及び経営基盤の強化を図ることを目的として、各種認証を取得する区内企業に対し、経費の一部を助成します。

令和3年度は、11社に対して助成しました。

企業力向上セミナー

区内中小企業の企業力を高め、中長期を見通した持続可能な区内産業の振興を図ることを目的として、SDGs、Society5.0、働き方改革、事業承継、BCP等について、体系的に情報発信するオンラインセミナーを開催しました。

実施日	テーマ	申込者数
令和3年11月5日(金)	SDGs「自社の既存事業をSDGs視点で見直すセミナー」	23人
令和3年11月12日(金)	Society5.0「デジタル化の波に乗り、自社がチャンスを掴む90分」	11人

実施日	テーマ	申込者数
令和3年11月19日(金)	働き方改革・ワークライフバランス「従業員満足度と生産性が高い新時代の企業力」	15人
令和3年11月26日(金)	テレワーク・オンライン活用「やってみて分かった！リモートワークのポイント」	8人
令和3年12月3日(金)	事業承継「令和の時代に、自社の事業承継を考える」	8人
令和3年12月10日(金)	BCP「自社の取組のための最終要点をお伝えします」	24人

■ 企業交流会

オンラインビジネス交流会（旧：ビジネス交流フェスタ）

地域産業のさらなる活性化を推進するため、企業間の出会いの場を創出する交流イベントを開催しました。

開催期間 令和3年10月28日(木) 午後2時～午後4時30分

申込者数 27社（うち文京区16社）

内 容 グループミーティング

中小企業向け支援制度説明会・名刺交換会

国（経済産業省関東経済産業局）、東京都、東京都中小企業振興公社、東京商工会議所及び文京区の担当者が次年度に実施予定の中小企業向け支援策を説明し、説明会終了後に、名刺交換会（交流会）を行います。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から会場での開催は中止とし、各団体の制度をホームページ上で紹介しました。

All Bunkyo 企業人交流会

区内に所在する大企業、中小企業等を対象に、「20世紀のものづくりの世界から見た21世紀の社会」、「アフターコロナを見据えた、時代の変化に対応するための強い『組織』と『人』づくり」をテーマとして、区内の産業振興につながる勉強会をオンラインで開催しました。

開催期間 令和4年1月20日(木) 午前10時～正午

参加企業 25企業（うち文京区21企業）

内 容 Zoomを利用したオンラインでの基調講演、活動紹介（2社）

■ 医療関連産業支援

国際モダンホスピタルショウ

区が実施する医療関連産業支援事業についてPRするため、「国際モダンホスピタルショウ」の商工組合日本医療機器協会のブースへ出展しています。

令和3年度は新型コロナウイルスの影響に伴い、出展を中止しました。

医工連携自治体協議会

文京区、大田区、川崎市が各自治体の産業特性を活かして医工連携に関するネットワークを作り、医療関連産業とものづくり産業の活性化を促進するため、平成27年度より3自治体で協議会を設置しています。

医療関連産業支援セミナー

実施日	テーマ	講師	申込者
令和3年10月19日(火) 午後1時～午後2時30分	心臓植込み型デバイス管理のDX	独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター 臨床工学部 渡邊 研人氏	95人
	コロナ禍前後の遠隔ICU	株式会社 T-ICU 代表取締役社長 中西 智之氏	
令和3年11月11日(木) 午前10時～ 午前11時30分	COVID-19感染拡大における人工呼吸器増産プロジェクト	日本光電工業株式会社 技術開発本部 生体モニタ技術開発部 呼吸・麻酔機器部 松原 功氏	103人
	京都発 AuroraScope™ウェアラブルバイタルモニタリング装置「開発中」プロジェクト実話	京都府立医科大学大学院 保健看護学研究科 教授 島田 順一氏	
令和3年12月16日(木) 午後1時～午後2時30分	医療 AR 支援システムによる医療従事者支援	東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科 教授 田仲 浩平氏	226人
	AI技術の実臨床応用へ向けた取り組み：画像診断支援を中心として	国立研究開発法人国立がん研究センター研究所 医療AI研究開発分野・分野長 浜本 隆二氏	

■ 新春特別講演会

文京区しんきん協議会及び東京商工会議所文京支部と共催

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からオンライン開催としました。

日時 令和4年2月17日(木)

テーマ 「日本経済の課題と今後の展望」

講師 一般財団法人日本総合研究所会長／多摩大学学長 寺島 実郎 氏

参加者 57人

■ 創業支援セミナー

文京区創業支援等事業計画に基づき、文京区内で創業を希望する方、文京区内で創業後5年未満の方を対象に経営、財務、人材育成、販売方法を学ぶオンラインセミナーを実施しました。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からオンライン開催とし、「入門編」、「実践編」のほか、テーマ特化編として「ひとりで起業編」、起業に備える複業の活用法とポイントをテーマとした「ワンスポットセミナー」を実施しました。

【ひとりで起業編】

(セミナー) 実施日 7/7(水)、7/14(水)、7/21(水)、7/28(水)、8/11(水)

受講料 7,000円(全5回)

参加者 24人

【入門編】

(セミナー) 実施日 10/3 (日)
 受講料 無料
 参加者 22 人

【実践編】

(セミナー) 実施日 10/10 (日)、10/17 (日)、10/24 (日)、10/31 (日)、11/7 (日)
 受講料 10,000 円 (全 5 回分)
 参加者 22 人

【ワンスポットセミナー】

(セミナー) 実施日 2/6 (日)
 受講料 無料
 参加者 32 人

■ 創業入門サロン

文京区創業支援等事業計画に基づき、何らかの事業活動を志しているが具体的な行動まで至っていない方等（主に若年者、女性、ミドル・シニア）を対象に、創業意識を高めるサロンを実施しました。令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からオンラインで開催しました。

【第 1 回・女性向け】 実施日 8/21 (土)
 受講料 500 円
 参加者 12 人

【第 2 回・若年者向け】 実施日 9/4 (土)
 受講料 500 円
 参加者 7 人

【第 3 回・ミドルシニア向け】 実施日 9/18 (土)
 受講料 500 円
 参加者 8 人

【第 4 回・独立志望者向け】 実施日 10/2 (土)
 受講料 500 円
 参加者 6 人

■ 中小企業向けセミナー

東京商工会議所文京支部との共催セミナー

月日	テーマ	講師	参加者
6 月 23 日	中小企業向け 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種における対応実務	株式会社日本産業医支援機構 統括執行役員 佐藤 典久 氏	67 人
6 月 28 日	中小企業向け 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種における対応実務 (追加開催)	株式会社日本産業医支援機構 統括執行役員 佐藤 典久 氏	38 人
7 月 6 日	改正法に対応 これからのベテラン社員 (65 歳以上) 雇用のポイント	近藤経営労務事務所 特定社会保険労務士 近藤 泰裕 氏	28 人

月日	テーマ	講師	参加者
7月12日	コロナ禍を乗り切る中小企業のデジタル活用術	株式会社スプラム 代表取締役 中小企業診断士 竹内 幸次 氏	19社 21人
9月2日	クラウドからはじめる中小企業のIT活用入門	T&I アソシエイツ 代表 中小企業診断士 田中 薫 氏	17社 21人
9月13日	商用車における脱炭素化に向けた取り組み	いすゞ自動車首都圏株式会社 販売企画部 課長 加藤 正人 氏	17社 17人
9月17日	イチからわかる！中小企業のためのSDGs・ESG入門	株式会社 Up's Consulting 中小企業診断士 村岡 滋 氏	35社 35人
10月21日	事例から学ぶ事業承継の実態～継がせる側・継ぐ側の課題と解決法～	株式会社 ALP コンサルティング 代表取締役 中小企業診断士 今野 不二人 氏	7人
10月25日	中小企業の人材マネジメント～リモートワーク時代の採用・育成・定着～	高橋美紀経営支援事務所 代表 中小企業診断士・社会保険労務士 高橋 美紀 氏	4人
11月12日	コロナ禍において事業主が注意すべき労務管理のポイント	ばば社労事務所代表 特定社会保険労務士 行政書士 馬場 一成 氏	7人
12月9日	補助金・資金繰りに強くなる！未来を形にする事業計画の作り方	中小企業診断士 経営学修士 株式会社 Monokro 代表取締役 葉騰 健太 氏	20人
12月10日	改正法にも対応！知らないでは済まない著作権コンプライアンスの基礎	公益財団法人東京都中小企業診断士 東京都知的財産総合センター 知財戦略アドバイザー 金木 健二 氏	33人
12月23日	商品開発・改良の基礎知識～お客様が買いたくなる・売り上げにつながる～	株式会社プランコンサルティング 代表取締役社長 中小企業診断士 茂井 康宏 氏	12人
1月28日	安定経営を実現する資金繰りのツボ～コロナ禍後の厳しい事業環境でも生き残る～	財務コンサル株式会社代表 税理士 新原 章吾 氏	8人
2月22日	近所で売り上げをつくるマーケティング～紙のチラシとWebのハイブリッド戦略で顧客を引き寄せる～	いしむら経営コンサルタント(株) 代表取締役 中小企業診断士 石村 飛鷹 氏	17人

その他セミナー

月日	テーマ	講師	参加者
2月9日	DXの本質と実務での進め方～会社～を未来に繋げる、DX検討手順と勘所を学ぶ～	Beth 合同会社 代表取締役 河上 康之 氏	35人
2月24日	インボイス対応準備セミナー～円滑な商取引を確保するために、本年中に準備しましょう～	城所総合会計事務所 公認会計士 城所 弘明 氏	18人

■ 内職あっせん相談

家庭外に就業することが困難な人々の生活の安定を図ることを目的として、内職あっせん相談を実施しています。

相談日時	月曜日～金曜日	午後 1 時～午後 4 時まで（年末年始 12/29～1/3 を除く）
場 所	一般社団法人 文京区勤労者共済会（文京シビックセンター地下 2 階）	
相談内容	求人開拓・求職・調査・情報提供・苦情処理等	
相談実績	求職	新規 4 人、再相談 37 人、合計 41 人
	求人	件数 7 件、人数 13 人
	あっせん人数	14 人、あっせん成立件数 11 件

II 商店街・伝統工芸の支援

■ 商店街振興助成

区内商業の活性化及び商店街の振興と発展を図るため、文京区商店街連合会が実施する事業（区商連ニュース発行、ポイントカード事業等）に対し助成を行いました。

■ キャッシュレス決済ポイント還元事業補助

文京区商店街連合会が実施するキャッシュレス決済によるポイント還元事業に補助を行うことにより、非接触型の決済を促進するとともに、商店街の活性化及び個店の販売促進支援を行いました。

実施期間	令和3年11月16日から令和4年1月31日まで
還元ポイント数	292,728,796ポイント
売上規模	1,345,156,050円

■ 商店会加入促進支援

地域コミュニティの核である商店街の基盤を強化するため、商店会への加入促進活動に取り組み、加入実績の優れた5商店会を選定し、表彰しました。

■ 商店街チャレンジ戦略支援事業補助

商店街の発展と活性化を図ることを目的として、商店会が実施するイベント事業及び商店街施設整備等の活性化事業に対し、事業に要する経費の一部を助成します。

令和3年度は、イベント事業として8商店会(8事業)、活性化事業として6商店会(6事業)に助成しました。

■ 地域連携型商店街事業補助

商店会等の地域での役割を高め、地域の活性化に寄与することを目的として、商店会等が地域団体等と連携し、地域のニーズに対応して商店街を含めた地域一体の賑わい創出に向けて実施するイベント事業及び活性化事業に対し、事業に要する経費の一部を助成します。

令和3年度は、イベント事業として1事業に助成しました。

■ 商店街販売促進事業補助

商店街の活性化を図り、区民に親しまれる商店街づくりを推進するため、独創的なイベントを計画、実施する商店会に対して、経費の一部を助成します。

令和3年度は、4商店会(6事業)に助成しました。

■ 商店街環境整備事業補助

区内商店会が所有する装飾灯の修繕等、緊急性のある施設整備を行う際に、経費の一部を助成します。

令和3年度の助成はありませんでした。

■ 政策課題対応型商店街事業補助

商店会等の振興及び地域経済の活性化に寄与することを目的とし、東京都政策課題対応型商店街事業費補助金の交付決定を受けた事業に対し、経費の一部を助成します。

令和3年度の助成はありませんでした。

■ 地域力向上事業補助

地域社会に貢献する商店街の振興を図るため、商店会等が実施する住民生活を支えるための活動や新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の活動に対し、事業に要する経費の一部を助成します。

令和3年度は、感染症対策事業として6商店会(5事業)に助成しました。

■ 装飾灯等電力費補助

区内商店会が所有する装飾灯・アーケード等の電気料金の一部を助成します。
令和3年度は、34商店会に助成しました。

■ 商店街ポイントカード事業補助

文京区商店街連合会等が実施する区内共通ポイントカード事業に対し、端末機の購入やポイントカード作成に要する経費の一部を助成します。
令和3年度は、1商店会にポイントカード作成費を助成しました。

■ 商店街宅配事業補助

高齢者や子育て世代などの買物の利便性の向上を図るとともに、地元商店街での購買を促進するため、商店街宅配事業に取り組む商店会等の団体に対し、経費の一部を助成します。
令和3年度は、1団体に対して助成しました。

■ チャレンジショップ支援事業

区内の空き店舗を活用して創業した事業者等に対して、店舗賃借料の一部の助成及び専門家の訪問相談を実施します。
令和3年度は、10事業者に対して助成し、経営相談を55回実施しました。
また、地域の魅力や価値の向上につながるイベント等を実施した2事業者に対して、必要な経費の一部を補助しました。

■ ウェルカム商店街事業

新型コロナウイルス感染症の影響下において区内商店の事業活動を支援するため、小売店や飲食店を営む事業者を対象に、キャッシュレス決済やオンラインでの集客及び売上獲得方法等に関するオンラインセミナーを6回開催しました。

実施日	テーマ	講師	登録者
令和3年11月10日(水) 午後7時～午後8時30分	キャッシュレス決済と最新 IOT技術活用 小売店向け	ラフアンドレディ株式会社 桑折 誠太郎 氏	11人
令和3年11月24日(水) 午後2時～午後3時30分	キャッシュレス決済と最新 IOT技術活用 飲食店向け	株式会社 Super Duper 鈴木 知行 氏	5人
令和3年12月8日(水) 午後7時～午後8時30分	ZOOMの活用方法とオンラ インでの集客方法 小売店 向け	株式会社 JTB 総合研究所 岡本 幸樹 氏 ラフアンドレディ株式会社 桑折 誠太郎 氏	4人
令和3年12月15日(水) 午後2時～午後3時30分	ZOOMの活用方法とオンラ インでの集客方法 飲食店 向け	株式会社 JTB 総合研究所 岡本 幸樹 氏 ラフアンドレディ株式会社 桑折 誠太郎 氏	5人
令和4年1月19日(水) 午後7時～午後8時30分	SNSやウェブサイトを活用 した新たな売上獲得方法 小売店向け	ラフアンドレディ株式会社 桑折 誠太郎 氏	7人
令和4年1月26日(水) 午後2時～午後3時30分	SNSやウェブサイトを活用 した新たな売上獲得方法 飲食店向け	株式会社 Super Duper 鈴木 知行 氏	3人

■ 商店街エリアプロデュース事業

重点エリア（3地区）等に対して専門プロデューサーを派遣し、地域特性に応じた商店街の活性化に関する具体的な企画・立案やイベント事業の実施を支援しています。

令和3年度の重点エリア

根津・湯島エリア（八重垣謝恩会、根津宮永商盛会、根津銀座通り商店街、白梅商店会）

白山下商店会

本郷エリア（本郷二・三丁目商店会、本郷四・五丁目商店会）

■ 中規模小売店舗の出店調整

地域のまちづくりと調和を図るため、「文京区中規模小売店舗の出店に伴う生活環境の保全に関する要綱」を制定し、店舗面積が500㎡（午後11時から午前6時までの間に小売業を営む場合にあっては300㎡）を超え、1,000㎡以下の中規模小売店舗の新設・変更の際には、区への届出、近隣住民に対する説明会の開催、近隣住民や区との協議等を求めています。

■ 文京区技能名匠者認定事業

永く同一職業に従事し、経験が豊かで、物を造る技術が非常に優れ、製作物に信頼性があり、かつ、後進の指導及び育成に積極的な方を技能名匠者として認定し、技術の向上と後継者の確保を図っています。

令和3年度は、1人を認定しました。

技能名匠者	職 種
小川 眞紀夫 氏	箏製作

■ 「来て見て体験」文京の伝統工芸

例年、ものづくりに関心のある区民や国内外の観光客に対して、伝統工芸の魅力を発信するため、不忍通りふれあい館において、伝統工芸品の実演、体験、販売を行うイベントを行っております。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から4月～12月・2月の開催は中止し、1月は感染症対策を行いながら対面形式、3月にはオンラインで開催しました。

Ⅲ 産業情報の発信

■ 文京博覧会 2021（ぶんぱく）

区内産業を区民等が直接見て、触れて、体験できる情報発信を行うため、区内産業団体、中小企業等による展示、実演、物販などを行っています。令和3年度は新型コロナウイルスの影響に伴い、開催を中止しました。

■ 文京産業ニュース「ビガー」

区等の産業振興施策、区内の経済動向、景況調査の要旨等について情報発信するため、文京産業ニュース「ビガー」を発行しています。

発行月 5月、8月、11月、2月

発行部数 各 4,200部

配布先 産業団体、商工団体、関係機関、経済課窓口、区有施設等

■ 中小企業サポートブック 2021

文京区を中心とした公的機関の産業振興施策を紹介する中小企業サポートブックを3,000部発行し、補助金、相談事業、セミナー等について区内企業に情報発信しました。

■ 文京区経済課フェイスブック

区等の産業振興施策や産業ニュース、区内企業の取組等の情報を幅広く配信しました。

■ 景況調査

区内中小企業の経営実態を把握するため、四半期ごとに景況調査を行っています。

調査対象企業 区内中小企業約 200事業所

（製造業約 70社・小売業約 45社・サービス業約 15社・卸売業約 50社・不動産業約 20社、建設業約 2社）

調査方法 一般社団法人東京都信用金庫協会に委託し、調査員が年4回企業に訪問して、面接・聴き取り調査を行います。

IV 就労・人材確保の支援

■ 地域雇用問題連絡会議

労働施策を積極的かつ効果的に推進するために、文京区内における雇用・労働問題に係る課題や地域ニーズについて意見交換及び協議を行う場として開催しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から書面開催としました。

実施日	会場	構成団体
—	—	東京商工会議所文京支部、文京区商店街連合会、東京労働局、中央労働基準監督署、飯田橋公共職業安定所、東京都社会保険労務士会文京支部、文京区シルバー人材センター、文京区教育委員会、文京区

■ 文の京若年者向け就職面接会

若年者（概ね39歳以下）を対象とした就職面接会を文京区地域雇用問題連絡会議主催で開催しました。

実施日	会場	参加者
1月28日（金）	文京区民センター 3-A会議室	38人

■ ミニ就職面接会

区内中小企業の人材確保及び文京区で就職を希望する方を支援するため、飯田橋公共職業安定所と共催で実施しました。

実施日	会場	参加者
5月21日（金）	文京区民センター	10人
6月17日（木）	産業とくらしプラザ研修室	17人
7月15日（木）	文京区民センター	21人
9月16日（木）	文京区民センター	16人
10月19日（火）	産業とくらしプラザ研修室	13人
12月6日（月）	産業とくらしプラザ研修室	19人
2月22日（火）	産業とくらしプラザ研修室	17人
3月17日（木）	産業とくらしプラザ研修室	20人

※10月19日、12月6日、2月22日は、子育て応援！ミニ就職面接会として託児付きで実施。

■ 新規学卒求人申込説明会

新規学校卒業者の採用活動を行う区内中小企業を対象として、新規学卒求人申込説明会を飯田橋公共職業安定所と共催で実施しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止しました。

■ 中央安全推進大会

産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的として、中央労働基準監督署と共催で実施しています。

実施日	会 場	参加者
6月22日（火）	銀座ブロッサム（中央区銀座 2-15-6）	85名

■ 総合就労支援事業

29歳以下の未就職、求職中の若年者等を対象に、就職の支援及び区内中小企業の人材確保を目的として、就職活動に役立つ講演会や講座、区内中小企業におけるインターンシップを実施しました。

講演会、講座、区内中小企業インターンシップを下記のとおり実施しました。

実施日	内 容	開催方法・会場	参加者
7月8日（木）	採用力強化セミナー	Zoomによるオンライン開催	11社（12人）
7月10日（土）	保護者向け講座		19人
7月10日（土）	キャリアデザイン講演会		31人
8月21日（土）	再就職準備セミナー		15人
9月6日（月） 9月7日（火） 9月8日（水）	就職活動準備講座		91人
9月27日（月） ～2月28日（月）	採用力診断・アドバイス支援		5社
11月19日（金）	インターンシップセミナー（基礎セミナー）		10社（11人）
	インターンシップセミナー（活用セミナー）		11社（12人）
12月18日（土）	インターンシップマッチング面談会		10社（21人）
1～2月	冬期インターンシップ		区内中小企業
2月19日（土）	オンライン企業訪問	Zoomによるオンライン開催	4人
2月22日（火） ～3月22日（火）	オンライン就活カウンセリング		12人

■ リカレント教育課程受講料助成金交付事業

結婚、出産、育児等、何らかの理由により離職した60歳未満の区民を対象に、再就職支援のためのリカレント教育課程等を受講する際の受講料の一部を助成しています。

令和3年度は、4名に対して助成しました。

■ 文京区中小企業ダイバーシティ人材採用促進事業

区内中小企業のダイバーシティ経営^{※1}の実践に向けた企業改革を支援するため、多様な人材の確保・活用に関するセミナーや区内中小企業に就職を希望する求職者（就職氷河期世代、女性、リカレント教育課程受講者^{※2}）と企業とのマッチング支援を行いました。

就職を希望する 71 人が参加し、うち 40 人の就職が決定しました。

※1…多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営

※2…再就職支援のためのリカレント教育課程を有する日本女子大学及び明治大学

セミナーを下記のとおり実施しました。

実施日	内 容	会 場	参加者
7月6日（火）	中小企業採用戦略セミナー （ダイバーシティ人材活用の視点で採用戦略を再構築、多様な人材の採用・定着・活用に関する知識を得る）	Zoomによる オンライン開催	5社（5人）
7月21日（水）	中小企業採用戦略セミナー （多様な人材の採用・活躍のための自社課題を見極め、伝わる魅力発信を考える）		6社（6人）
7月12日（月） 7月14日（水） 7月16日（金）	求職者向けセミナー（就職氷河期世代対象）		延べ18人
9月6日（月） 9月8日（水） 9月10日（金）	求職者向けセミナー（女性対象）		延べ22人
7月5日（月） 9月10日（金） 10月16日（土） 1月18日（火）	求職者向けセミナー（リカレント教育課程受講者対象）		Zoomによる オンライン開催 （7/5の回のみ、終了後オンデマンド配信）

■ 緊急就労支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた離職者等を対象に、就職に役立つ研修を実施した後、人材の確保を希望する区内中小企業へ派遣し、就労体験を通じて正規雇用化を支援しました。

支援した求職者 20 人のうち、12 人の就職が決定しました。

■ 中小企業若手社員人材育成支援補助

東京商工会議所文京支部と協定を締結し、区内の中小企業者が負担した若手社員向けの人材育成に関するセミナーに係る受講料の一部を助成します。

令和3年度は、区内中小企業1社、4人に対して助成しました。

V 産業とくらしプラザの運営

平成 21 年に開設した産業とくらしプラザには、経済課（消費生活センターを含む。）事務室、研修室、アンテナスポットが設置され、文京区勤労者共済会、東京商工会議所文京支部、文京区商店街連合会が併設されています。

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休館日 土・日曜日・祝日・年末年始

面積 約 928.8 m²（廊下等の共用部分・他団体諸室・アンテナスポットを含む総面積）

■ アンテナスポット

室名	開館日	午前利用（利用率）	午後利用（利用率）	合計（利用率）
アンテナスポット	0 日	0 件（0.0%）	0 件（0.0%）	0 件（0.0%）

※新型コロナウイルス感染拡大による緊急経済対策推進事業実施のため、一般の利用を中止しました。

■ 研修室

室名	開館日	午前利用（利用率）	午後利用（利用率）	合計（利用率）
研修室 A	242 日	116 件（47.9%）	135 件（55.8%）	251 件（51.9%）
研修室 B	242 日	132 件（54.5%）	153 件（63.2%）	285 件（58.9%）
計	484 日	248 件（51.2%）	288 件（59.5%）	536 件（55.4%）

消費者行政

I 消費者啓発

消費生活は時代の流れとともに大きく変化します。消費者行政もこの消費生活の変化に迅速に対応することが求められています。

そこで区では、消費生活に関する身近な話題をテーマに、生活に役立つ研修会を開催するとともに、消費生活に関する知識・情報を広く伝えるため、参加者の集まる場所に出向いて出前講座を行いました。

■ 消費者研修会

(1) 消費生活研修会

開催日	場所・方法	テーマ	講師	参加者(人)
6月8日	勤労福祉会館	触って体験！ はじめてのスマホ入門①	ソフトバンク株式会社 派遣講師	19
6月8日	勤労福祉会館	触って体験！ はじめてのスマホ入門②	ソフトバンク株式会社 派遣講師	20
6月19日	オンライン配信	はじめての資産運用	日本証券業協会 金融・証券インストラクター 派遣講師 伊藤 魅和 氏	28
9月15日	産業とくらし プラザ研修室	住まいの安全対策 ～意外と多い！家の中の危険～	パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 CS部 グローバルサポート 企画課 成瀬 勲 氏	9
10月25日	産業とくらし プラザ研修室	広告見極め術	公益社団法人 日本広告審査機構 井尻 靖彦 氏	13
11月26日	産業とくらし プラザ研修室	学んで安心！ キャッシュレス講座	山本国際コンサルタンツ 代表 山本 正行 氏	15
12月14日	ハイブリッド 形式（産業とく らしプラザ研 修室・オンライ ン配信）	今日から実践！ 食品ロス対策	一般財団法人日本消費者協会 消費生活コンサルタント 三浦 佳子 氏	11
1月28日	ハイブリッド 形式（産業とく らしプラザ研 修室・オンライ ン配信）	エシカル消費が知りたい！	一般財団法人日本消費者協会 消費生活アドバイザー 北崎 裕紀子 氏	7
3月31日	和敬塾大講堂	気をつけて！ 意外に身近な契約トラブル	原後綜合法律事務所 弁護士 洞澤 美佳 氏	55

(2) 幼児向け消費者教育

開催日	場所	テーマ	委託先	参加者(人)
11月7日	スカイホール	人形劇「ひとまねアヒル」 「プー吉チビのムジカブラボー」	有限会社劇団プーク	39人
11月7日	スカイホール	人形劇「ひとまねアヒル」 「プー吉チビのムジカブラボー」	有限会社劇団プーク	38人
上演2回			合計	77人

配信期間	方法	テーマ	委託先	動画再生回数
11月8日 ～30日	オンライン	人形劇「ひとまねアヒル」 「プー吉チビのムジカブラボー」	有限会社劇団プーク	1059回

(3) 消費生活見学会

見学日	見学先・住所	テーマ	参加者(人)
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、開催を休止しました			

(4) 子ども向け消費生活研修会

開催日	場所	テーマ	講師	参加者
7月30日	産業とくらし プラザ研修室	親子で学ぶお米の話	NPO 法人フード・風土	7組 15人
8月6日 (1回目)	産業とくらし プラザ研修室	星と夢見るライトホルダー	東都生協文京区連絡会	5組 10人
8月6日 (2回目)				8組 16人

※8月6日実施の研修会は、新型コロナウイルス感染対策のため参加者を分けて行いました

(5) 出前講座 等

	実施日	対象	場所	テーマ	講師	参加者 (人)
1	6月19日	消費生活研修会 受講者	オンライン配信	「インターネット偽 サイト」への注意喚起	消費生活推進員	28
2	8月3日	児童館児童	久堅児童館	石けんデコパージュ	東都生協文京区 連絡会	16
3	8月10日	育成室児童	駕籠町育成室	石けんデコパージュ	東都生協文京区 連絡会	14

	実施日	対象	場所	テーマ	講師	参加者 (人)
4	8月10日	育成室児童	駕籠町育成室	石けんデコパージュ	東都生協文京区 連絡会	12
5	8月11日	児童館児童	柳町児童館	石けんデコパージュ	東都生協文京区 連絡会	25
6	8月12日	育成室児童	指ヶ谷育成室	石けんデコパージュ	東都生協文京区 連絡会	15
7	8月31日	育成室児童	第三中学校育成室	石けんデコパージュ	東都生協文京区 連絡会	29
8	9月15日	消費生活研修会 受講者	産業とくらしプラ ザ研修室	「還付金詐欺」への注 意喚起	消費生活推進員	9
9	10月25日	消費生活研修会 受講者	産業とくらしプラ ザ研修室	「電力・ガスの小売全 面自由化の契約トラ ブル」への注意喚起	消費生活推進員	13
10	11月26日	消費生活研修会 受講者	産業とくらしプラ ザ研修室	「サブスクリプショ ントラブル」への注意 喚起	消費生活推進員	15
11	12月14日	消費生活研修会 受講者	ハイブリッド方式 (産業とくらしプラ ザ研修室・オン ライン配信)	「百貨店の偽サイト」 への注意喚起(オンラ インによる啓発)	消費生活推進員	11
12	1月28日	消費生活研修会 受講者	ハイブリッド方式 (産業とくらしプラ ザ研修室・オン ライン配信)	「水回り修理トラブ ル」への注意喚起(オ ンラインによる啓発)	消費生活推進員	7
13	令和4年3 月15日から 配信	高齢者の見守りボ ランティア	文社協チャンネル で限定配信	・文京区で最近多い高 齢者被害の事例 ・高齢者への見守り ・声掛けの仕方	消費生活相談員	59
14	2月16日 ～17日	消費生活展 展示 用啓発パネル案作 成	—	・成年年齢引下げにつ いて ・偽の通販サイトに注 意	消費生活推進員	—
15	令和3年4 月から配信	東京医科歯科大学 学部生、修士課程 生	大学ホームページ で動画配信	契約トラブルにあわ ないために	消費生活相談員	984
16	令和3年4 月から配信	東京医科歯科大学 新入生	大学ホームページ で動画配信	若者を狙う騙しの手 口	消費生活相談員	350

(6) グループ活動事業補助

消費者グループが行う学習会等に要する経費の一部を助成することにより、消費者として自らの利益の擁護及び増進のため自主的かつ合理的に行動することができる消費者グループの育成を図っています。

また、この活動で得た知識を区民に還元し消費者啓発事業に役立てることも目的としています。

【助成内容】 講師への謝礼

【助成対象】 ①区内在住者・在学者・在勤者で構成する10人以上の消費者グループ

②消費者問題に関する講演会、学習会、調査研究会

③すでに他の助成を受けていないグループ

開催日	グループ名	テーマ	講師	参加者(人)
3月11日	新日本婦人の会文京支部	学習会「小麦から農薬検出」	農民連食品分析センター 所長 八田 純人	24

■ 消費生活展（くらしフェスタ 2022）

消費生活及び消費者問題に対する区民の関心を高めるため、区内消費者団体による日頃の研究成果の発表や関係団体による展示、動画上映による手作り体験コーナー、クイズラリーを行いました。

テーマ 「情報を活かす私の消費生活」

開催日 令和4年2月16日（水）、2月17日（木）

午前10時～午後2時

場所 ギャラリーシビック・アートサロン

来場者数 609人

参加団体数 17団体

(1) 展示

参加団体名称	展示内容
文京区消費者の会	テーマ：生物多様性とは！
新日本婦人の会 文京支部	テーマ：「食の安全を守ろう」食料自給率のupを！
東都生協 文京区連絡会	テーマ：国産応援ー環境に配慮した取り組みー
パセリの会	テーマ：元気な体は食事から「まごわやさしい」って何？
文京区消費者モニターサークル	テーマ：新型コロナウイルス感染症について
消費生活推進員の会	テーマ：作ってみよう生活まわりの契約ノート
NPO法人 フード・風土	テーマ：わたしたちの主食「お米」を知る
国民生活産業・消費者団体連合会 (生団連)	テーマ：もったいないゼロプロジェクト ～食品ロスを削減しよう～
東京都 生活文化局 計量検定所	テーマ：くらしを守る計量制度
財務省 関東財務局 東京財務事務所	テーマ：金融トラブルに巻き込まれないで！ 「こんな言葉を信用しちゃダメ！」
公益社団法人 全日本トラック協会	テーマ：引越は「引越安心マーク」の事業者で

参加団体名称	展示内容
一般財団法人 関東電気保安協会	テーマ：電気を正しく安全にお使いいただくために
一般財団法人 日本データ通信協会	テーマ：ゼロトラスト！ ～迷惑メールにダマされないコツ～
農林水産省 関東農政局 東京都拠点	テーマ：みどりの食料システム戦略 ～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立を イノベーションで実現～
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)	テーマ：ついうっかりが思わぬ事故に
社会福祉法人 文京区社会福祉協議会	テーマ：住み慣れた地域で安心して暮らすために ～みまもり訪問事業と権利擁護センターのご紹介～
文京区危機管理課	テーマ：特殊詐欺の注意喚起と自動通話録音機のPR

(2) 手作り体験コーナー

メニュー	講師
タッセル付きまん丸根付け	文京区消費者の会
絵手紙	新日本婦人の会 文京支部
石けんデコパージュ	東都生協 文京区連絡会
動く折り紙「万華鏡」	消費生活推進員の会
空き瓶リメイク	NPO 法人フード・風土

(3) クイズラリー

249 人の方に参加いただきました。

■ 一般消費者啓発

消費者を対象に、消費生活に関する様々な情報を提供することで、多発する消費者被害を未然に防止することや消費生活の向上を目的として実施しました。

(1) 消費者企画

BUNKYOアンテナスポットで、消費者団体等と協働し、暮らしに関わる情報発信を6回行いました。

	期間	消費者団体	展示内容
1	7月5日～16日	消費生活推進員の会	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊詐欺発生状況（2020年1月～12月） ・エシカル消費はあなたの身近に ・エシカルどうぶつ園

	期間	消費者団体	展示内容
2	12月6日～17日	文京区消費者の会	<ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性について ・グリーンコンシューマーについて ・ふろしきの包み方 ・ペットボトルキャップを使った針山 ・はぎれを使った花 ・ナイロンたわしの作り方
3	12月24日～1月17日	消費生活センター	・エシカル消費に貢献 日々のお買い物に認証ラベルという選択を
4	1月21日～2月4日	NPO 法人フード・風土 消費生活センター	<ul style="list-style-type: none"> ・お米の学習会についての報告 ・炊き込みと混ぜ込みごはんのレシピ ・田んぼに共存する生き物
5	2月7日～28日	東都生協文京区連絡会	・環境に配慮した取り組み
6	3月1日～14日	新日本婦人の会	・「食の安全を守ろう」食料自給率のUPを！

(2) 消費者情報誌「くらしのパートナー」年6回発行

	発行	おもな内容	発行部数
No198	5月1日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知っておきたい 賃貸マンション退去時の注意点 ○ 家庭内で起きている製品事故 	2,000部
No199	7月1日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度消費者相談のまとめ ○ わかってもだまされる！それが特殊詐欺です！ 	2,500部
No200	9月1日	○ 200号特集号	2,000部
No201	11月1日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「火災保険が使える」と訪問する住宅修理の勧誘にご注意！ ○ 年末片づけ大作戦 	2,000部
No202	1月1日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電気の契約トラブル～変更した覚えがないのに電力会社が変わっていた～ ○ コロナ禍のエシカル消費 	2,500部
No203	3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 旅行予約サイトのトラブル～インターネットで行う旅行予約に注意しましょう～ ○ 民法改正により成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます！ 	2,000部

(3) 消費者啓発用パンフレットの配布

消費生活センター事業実施時及び消費者団体活動時等で配布するとともに、消費生活センター内で配架及び掲示を行いました。

また、高齢者の見守り者として介護サービス事業者や見守りボランティアに対し、会議・講演会において啓発用パンフレット等を配付しました。

- 主なパンフレット類の作成機関
- ① 独立行政法人 国民生活センター
 - ② 東京都消費生活総合センター
 - ③ 文京区消費生活センター
 - ④ その他、各種業界団体

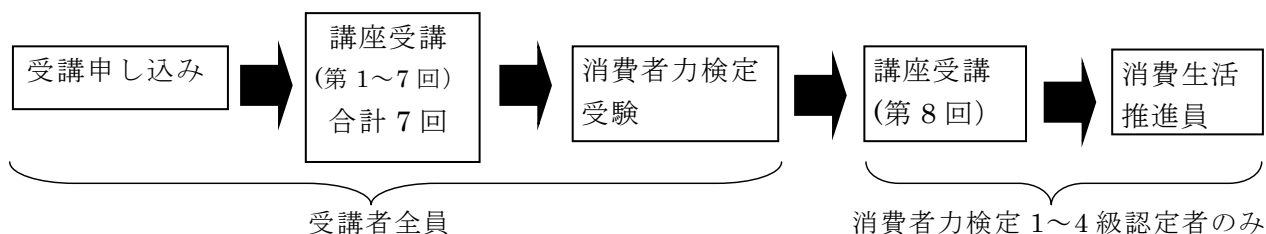
■ 消費生活推進員

区が実施する消費生活出前講座・イベントの参加者や家族・近所の方への、契約や衣食住・エシカル消費等の消費生活に関する基礎知識や消費者被害未然防止のための情報の紹介・普及等の啓発活動に協力していただく消費生活推進員を養成しています。消費生活推進員になるには、消費生活推進員養成講座を修了する必要があります。

(1) 消費生活推進員養成講座

【消費生活推進員になるまでの流れ】

- 1 契約や消費者被害未然防止のための基礎知識、生活に欠かせない衣食住の関連知識などを学習し、消費者として基本的な知識を身につけます。その後、一般財団法人日本消費者協会が実施する消費者力検定を受験します。
- 2 消費者力検定において1～4級に認定された受講者は、さらにプレゼンテーション技法など啓発活動に関する実務知識を学習します。
- 3 講座修了者は消費生活推進員として登録され、区の啓発活動に協力します。登録期間は講座を修了した日から翌々年度の年度末までです。



【受講者数等】

受講者 7名、推進員登録者 7名

第18回消費者力検定結果 1～4級認定者:7名 (1級:1名、2級:2名、3級:3名、4級:1名)

(2) フォローアップ講座

消費生活推進員を対象に、消費生活や啓発活動に関する知識をさらに学び消費生活推進員の活動の向上を図ることを目的として、フォローアップ講座を開催しています。

【内容】

第1回:啓発活動の進め方実践

第2回:最新の消費生活トラブル

【受講者数】

第1回:4名、第2回:2名

II 消費者自立支援

■ 消費者相談

消費生活を営むうえで、商品やサービスの安全性を確保することは、とても重要なことです。

消費生活センターでは、専門の相談員が商品やサービスに対する疑問・苦情の相談を受け付け、事業者との交渉格差及び情報格差を補うための助言等を行っています。また、消費者被害に遭わないよう商品や契約に関する知識の普及や情報提供を行い、商品やサービスを選ぶ目を養う自立した賢い消費者を育成することにも努めています。

(1) 消費生活相談

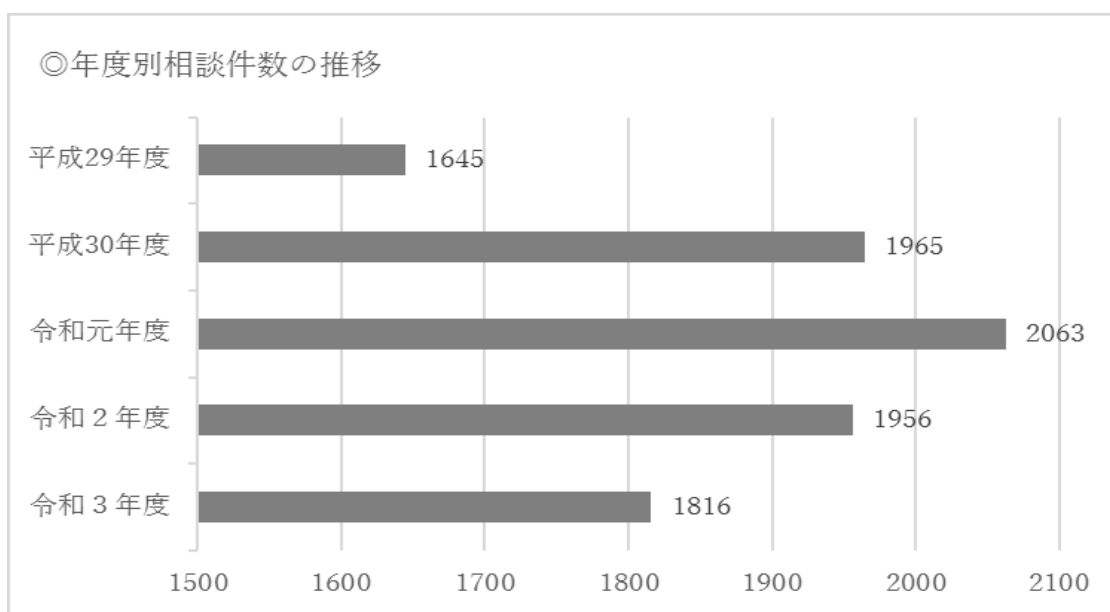
場 所 消費生活センター（文京シビックセンター地下2階）

受 付 月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）

午前9時30分から午後4時00分まで

相談員 消費生活専門相談員

令和3年度の相談件数は1,816件で、前年度に比べ、140件、約7.2%減少しました。相談内容は、複雑化・長期化しており、解決まで時間を要するものが多くなっています。また、偽サイトや還付金詐欺等の相談も多数寄せられています。



令和3年度相談受付状況（商品・役務分類別） 令和3年4月～令和4年3月

相談件数 1,816件					
商品役務名	件数	割合	商品役務名	件数	割合
商品一般	93件	5.12%	修理・補修	36件	1.98%
食料品	97件	5.34%	管理・保管	6件	0.33%
住居品	78件	4.29%	役務一般	10件	0.55%
光熱水品	43件	2.36%	金融・保険サービス	78件	4.29%
被服品	116件	6.38%	運輸・通信サービス	132件	7.26%
保健衛生品	150件	8.25%	教育サービス	16件	0.88%
教養娯楽品	149件	8.20%	教養・娯楽サービス	163件	8.97%
車両・乗り物	21件	1.15%	保健・福祉サービス	169件	9.30%
土地・建物・設備	34件	1.87%	他の役務	118件	6.49%
他の商品	2件	0.11%	内職・副業・ねずみ講	8件	0.44%
クリーニング	11件	0.60%	他の行政サービス	19件	1.04%
レンタル・リース・貸借	160件	8.81%	他の相談	20件	1.10%
工事・建築・加工	87件	4.79%			

「割合%」は単位未満を端数処理しているため、その合計は100とならない場合がある。

(2) とびだせ！消費者きょういく

区内・民間施設等に出向き、消費生活相談員による消費者教育を実施しています。

※令和3年度については、新型コロナウイルス感染予防のため実績なし。

開催日	場所	参加者 (人)	開催日	場所	参加者 (人)
—	—	—	—	—	—

Ⅲ 団体育成

■ 消費者団体

消費生活センターでは、文京区内において、消費者として自らの利益の擁護及び増進のため自主的かつ合理的に行動することを目的に勉強会や懇談会、区民への情報提供等を行っている団体の活動を支援しています。

(1) 消費生活センター登録団体一覧

団体名称	活動内容
文京区消費者の会	・消費生活及びリサイクルに関する講習会・啓発活動の実施 ・環境保全の啓発活動 ・安心安全な生活用品の紹介
新日本婦人の会 文京支部	・生活向上のため、学習交流会・啓発活動の実施
東都生協 文京区連絡会	・月1回の定例会 ・生活向上のための学習会等の実施
パセリの会	・食生活に関する知識の向上及び調理技術の研究を目的とした啓発活動
文京区消費者 モニターサークル	・賢い消費者を目指しての啓発活動
消費生活推進員の会	・区が実施する出前講座・イベント時や、家族・近所の人に、悪質商法の手口や生活の基礎知識を伝える等、悪質商法被害を防ぐための啓発活動
NPO 法人 フード・風土	・食物に関する知識の向上及び啓発を目的とした、講演会・講習会等の実施

(2) 消費者団体活動事業補助

消費生活センター登録消費者団体の行うグリーンコンシューマーリズム（環境のことを考えて、より環境に対する負荷の少ない買い物をする人を増やしていこうとする考え）の普及事業に助成し、区民の啓発及び団体の育成支援を行っています。

- 【助成内容】
- ① 事業を宣伝し、広告するために要した費用
 - ② 事業に係る研修等に要した費用
 - ③ その他区長が認めた経費

【助成対象】 消費生活センターに団体登録している消費者団体

※令和3年度については実績なし。

開催日	グループ名	事業名	内容	参加者 (人)
—	—	—	—	—

IV 調査・報告

■ 各法律に基づく調査

小売店等に立入調査を行い、東京都に報告しています。

(1) 家庭用品品質表示法に基づく調査

店舗数 5店舗
品目 繊維製品：セーター
合成樹脂加工品：食事用の器具等
電気機械器具：電気ポット
違反件数 0件

(2) 電気用品安全法に基づく調査

店舗数 1店舗
品目 直流電源装置
空気清浄機
違反件数 0件

(3) 消費生活用製品安全法に基づく調査

店舗数 0店舗
品目 特定製品：乳幼児用ベッド
特定保守製品：石油ふろがま
違反件数 —

(4) ガス事業法に基づく調査

店舗数 0店舗
品目 開放燃焼式若しくは密閉燃焼式又は屋外式のガスストーブ
違反件数 —

(5) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づく調査

店舗数 0店舗
品目 ガス漏れ警報器
違反件数 —

■ 計量器調査

東京都計量検定所が行う特定計量器の「定期検査」の対象となる区内事業者について、計量法の規定に基づき「事前調査」を2年ごとに行っています。次回の調査は令和5年度を予定しています。

事前調査

(1)対象 特定計量器を取引又は証明に使用する事業者
(2)件数 489件

勤労福祉会館

中小企業に働く勤労者などの文化、教養及び福祉の向上を図ることを目的とした施設であり、平成 25 年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営を行っています。

■ 会館利用状況

(1) 全体利用状況

区分 室名	年間 利用件数	利用率 (%)	内訳 (件数)			利用人員
			午前	午後	夜間	
1 階洋室	348	33.4%	116	151	81	3,002
第 2 洋室	334	32.1%	127	146	61	3,261
第 3 洋室	367	35.3%	157	141	69	3,063
区民会議室	582	55.9%	208	305	69	12,929
第 1 和室	187	18.0%	79	94	14	786
第 2 和室	149	14.3%	71	74	4	610
第 3 和室	141	13.5%	67	69	5	459
第 1 創作室	156	15.0%	72	69	15	1,854
第 2 創作室	238	22.9%	103	116	19	2,266
体育館	714	68.6%	238	280	196	11,675
合計	3,216	30.9%	1,238	1,445	533	39,905

(2) 個人利用状況内訳

		時間帯			合計
		午前	午後	夜間	
体育館	卓球	26	589	614	1,229
	バドミントン	38	1,012	1,107	2,157
小計		64	1,601	1,721	3,386
1 階洋室	囲碁・将棋コーナー	—	196	85	281
合計		64	1,797	1,806	3,667

(注)体育館の個人利用できる時間は、「土、日、祝日の午後 5 時から午後 9 時まで」と、「木、金曜日の午後 0 時 30 分から午後 4 時 30 分まで」。なお、団体利用のない場合は午前・午後・夜間に関わらず、すべての曜日で個人利用が可能（休館日を除く）。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、4 月から 9 月まで、囲碁・将棋の個人利用を中止しました。

(3) 団体利用状況内訳

対象 \ 目的	会議等	趣味・文化活動	スポーツ活動	合計
一般	409	743	1,096	2,248
事業所	39	29	146	214
官公庁	277	4	8	289
労働組合	139	7	12	158
合計	864	783	1,262	2,909

(4) 利用状況の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
団体利用（件数）	5,401	5,089	4,877	2,233	2,909
団体利用（人数）	76,685	74,054	71,512	30,957	39,905
個人利用（人数）	12,046	9,807	8,575	3,792	3,667
合計（人数）	88,731	83,861	80,087	34,749	43,572

資料

■ 産業別（大分類）事業所数・従業者数と割合

産業分類	令和3年			
	事業所数	(割合%)	従業者数	(割合%)
全産業	13,573	(100.00)	213,453	(100.00)
農林漁業	6	(0.04)	32	(0.01)
非農林漁業	13,567	(99.96)	213,421	(99.99)
鉱業，採石業，砂利採取業	—	—	—	—
建設業	520	(3.83)	9,467	(4.44)
製造業	904	(6.66)	13,245	(6.21)
電気・ガス・熱供給・水道業	10	(0.07)	117	(0.05)
情報通信業	930	(6.85)	25,648	(12.02)
運輸業，郵便業	128	(0.94)	2,298	(1.08)
卸売業，小売業	2,862	(21.09)	37,077	(17.37)
金融業，保険業	162	(1.19)	6,443	(3.02)
不動産業，物品賃貸業	1,667	(12.28)	5,926	(2.78)
学術研究，専門・技術サービス業	1,477	(10.88)	13,840	(6.48)
宿泊業，飲食サービス業	1,444	(10.64)	12,873	(6.03)
生活関連サービス業，娯楽業	616	(4.54)	5,905	(2.77)
教育，学習支援業	536	(3.95)	27,800	(13.02)
医療，福祉	978	(7.21)	23,076	(10.81)
複合サービス事業	36	(0.27)	555	(0.26)
サービス業（他に分類されないもの）	1,297	(9.56)	29,151	(13.66)

資料：令和3年経済センサス-活動調査（速報結果）



文京区 経済課 事業概要

令和3年度事業実績

編集 令和4年8月
文京区 区民部 経済課
文京区春日 1-16-21
TEL (03)5803-1173